

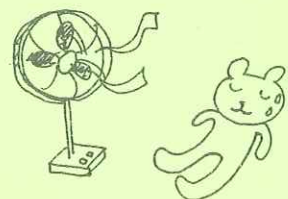
1998 (平成10年度) 菅生中学校区地域教育会議 委員紹介

| 生涯学習委員会 |       |   | ふれあい委員会 |       |   | 広報委員会 |       |   | 青少年委員会 |       |   |
|---------|-------|---|---------|-------|---|-------|-------|---|--------|-------|---|
| 委員長     | 工藤文比古 | ○ | 委員長     | 尾崎 富栄 | ○ | 委員長   | 芝原 尚子 | ◎ | 委員長    | 杉田 裕  | ○ |
| 副 "     | 岩井 弥生 | ◎ | 副 "     | 古川ツグ子 | ▽ | 副 "   | 生駒 みを | ◎ | 副 "    | 菅野 輝夫 | ◇ |
|         | 十文字美恵 | ◎ |         | 杉田 房江 | ◎ | 会 計   | 七浦美知子 | ◎ |        | 服部 征男 | ※ |
|         | 本郷千づる | ◎ |         | 中野 貢  | ☆ |       | 水谷 繁  | ■ |        | 新井 通夫 | ※ |
|         | 伊藤千代子 | ◎ |         | 大木 一夫 | ☆ |       | 峰岸 恵子 | ◎ |        | 江部 峰勝 | ◇ |
|         | 豊岡裕一郎 | ■ |         | 根本 俊隆 | □ |       | 高木由美子 | ◎ |        | 斎藤 洋子 | ○ |
|         | 有田 康二 | ■ |         | 丸山 量子 | ▽ |       | 日高とも子 | ○ |        | 秋保富美江 | ○ |
|         | 川口 尊志 | □ |         | 植益 裕子 | ○ |       | 井上ひとみ | ○ |        | 花谷佐智子 | ○ |
|         | 奥崎 隆  | ○ |         | 岡 幸江  | ○ |       | 磯谷 憲一 | ○ |        | 鈴木 弘美 | ○ |
|         | 中島美和子 | ○ |         |       |   |       |       |   |        |       |   |
|         | 金 はつ子 | ○ |         |       |   |       |       |   |        |       |   |

◎住民委員 ○PTA父母委員 □自治会委員 ▽こども会委員 ※防犯委員 ◇青少年指導委員  
☆社会福祉協議会委員 ■非選出委員

| 運 営 委 員 会 |       |            |   |
|-----------|-------|------------|---|
| 委員長       | 中島美和子 | 議 長        | 長 |
| 副 "       | 根本 俊隆 | 副 議 長      | 長 |
| 委員        | 杉田 裕  | 副 議 長      | 長 |
| "         | 工藤文比古 | 生涯学習(委)代表  |   |
| "         | 尾崎 富栄 | ふれあい(委)代表  |   |
| "         | 芝原 尚子 | 広 報(委)代表   |   |
| "         | 杉田 裕  | 青 少 年(委)代表 |   |
| 事務局       | 相楽 清孝 |            |   |
| 会 計       | 生駒 みを |            |   |

| 非 選 出 委 員 |               |
|-----------|---------------|
| 橋本 英雄     | 菅 生 中 学 校 校 長 |
| 矢野 祐三     | 菅 生 小 学 校 校 長 |
| 黒沢 通哉     | 稗 原 小 学 校 校 長 |
| 水谷 繁      | 菅生こども文化センター館長 |
| 有田 康二     | 蔵敷こども文化センター館長 |
| 豊岡裕一郎     | 宮前市民館 菅生分館 主査 |
| 吉原 一幸     | 菅生中地域教育会議担当教諭 |
| 神原 敏明     | 菅生中地域教育会議担当教諭 |
| 小田 友一     | 菅生中地域教育会議担当教諭 |
| 相楽 清孝     | 菅生小地域教育会議担当教諭 |
| 野上美智子     | 稗原小地域教育会議担当教諭 |



編集後記

「とらいあんぐる菅生」の良いところは、みんなの手元に届くこと。子どもたちのより良い環境づくりのために、これからも有意義な情報を提供していきます。どうかみなさん、じっくりと読んでください。

(広報委員一同)

菅生中学校区地域教育会議ニュースレター (17)

1998年7月16日

発行：菅生中学校区  
地域教育会議  
編集：広報委員会  
事務局：菅生小学校  
(977-0914)

とらいあんぐる菅生

地域教育会議

五年目がスタート

菅生中学校区地域教育会議が発足以来、3期、5年目を迎えた。今年度も新メンバーを加え、総会は6月18日(木)午後6時30分から菅生分館で行われた。今回、94年の創設当初から議長を務めて来られた薄井健夫さんが任をおりるなど、委員の交替や規約の一部改正、事務局の移動と、これまでにない動きが見られた。

新しい動き

新議長にはこれまで生涯学習委員として活動されてきた中島美和子さんが選ばれた。特に目立つ動きは、4人もの子育て真っ最中の方々が、住民委員として新しくメンバーに加わったことである。その一人、峯岸恵子さんは、以前、PTA父母委員として1年間、地域教育会議で活動したことがあるが、「もう少し活動してみたい」と応募。また、PTA父母委員の任期は通常1年だが、井上ひとみさんは、「もう少し勉強したい」とPTAから2年目の



参加となった。

規約改正によって、住民委員はこれまでの5名から10名になる。また、民生委員やこども文化センターの学童指導員という、地域で子どもと接する方々にも参加してもらうこととなった。さらにこれまで菅生中におかれていた事務局は1年毎に菅生小、稗原小とも交代する。今年度は菅生小に事務局がおかれ、事務局員は教員の他に、委員の中から若干名(今年は2名)選出することとなった。

# 殺されてたまるか!

我が子といつも連れだって行動していた友だちが、「先に行つて」とか「〇〇ちゃんに行くから」と、だんだん遠のいていった。目に見えてエスカレートしていき、「ハイキン」、「透明人間」扱い。やがてクラスの女子、男子のほとんどの子にとって、いなくていい存在、いてはいけない存在へとなっていった。

私にはそうなる原因はどう考えても思いあたらなかった。それでも、これかなと思えるのは、クラス担任にほめてもらったことがあって、その時となりの子が“ヒイキ”されている、と言ったという。もう一つは割とはっきり自分の意見を言う子だったこと。この二つだった。

子どもへは、いやだったら学校へ行かなくてもいい、と言いつつ、子どもが帰宅する頃には家でたくさんおやつを用意し待った。子どもの心の中を空にするよう向き合った。

子ども自身もどうしてこうなったのか思い当たらない。「自分に悪いところがあったら直すから無視しないで言っしてほしい、つらい」と言いつつ、「今学校へ行かなかつたら自分がダメになる」と言い、学校へ通い続けた。

心と体は一つとはよく言ったもの。精一杯頑張つてみたものの体に異常が出始めた。何回も急患で病院へ駆け

込んだ。医者に心因的なものと言われた。このままだとこの子は死んでしまう。子どもを殺されてたまるかと、これまで躊躇していたが思いきって、イジメに加わっている子の保護者に打ちあけた。言葉を選び、心を落ち着かせて相談した。しかし何の助けにもならなかった。かえって、親同士付き合いづらくなった。

個人差はあると思うものの、人に相談するまでには相当子どもも家族も悩み苦しむもの。誰かが救いを求めてきたら真剣に相談に乗ってほしい。自分の子さえ渦中にいなければいいという考えは改めてほしい。自分の子も人の子も住んでいる地域で育っていくのだから……。

今、子どもは大きくなり、元気に活気ある生活をしている。でも小学校を思い出したくない思い出として、残している。今だに小学校へはこわくて行けないし、給食に出されたゼリーを見るたびに、「私の所にはいつものっていなかった」と声を詰まらせている。

イジメはこんなにも人を苦しめるものだと知ってもらいたい。今回取材によって、古傷に触られたくないとの思いがあったが、今悩んでいる人のためにと、思いを伝えることにした。

(ある母親の体験より)

今回の取材を通して、イジメは本当に根が深いと思った。現在イジメにあっている子、立ち直りつつある子、ずい分前に経験した子と、何人かの親に会ったが、話はしてくれても『とらいあんぐる』に載せることはなかなか了解してもらえなかった。人に向かって言いたいけれど言えない。これが本音だろうと察した。機会をとらえ、1回でも多く声を載せていきたい。

## ☆大学生になった子どもたちの声から

- ・小学5年生の頃、背が低いというのでいじめられた。どうしようもないことなのでとてもくやしかった。まわりに助けてもらいたいとは思わなかった。自分で何とかしたかった。
- ・思い当たる原因らしきものはない。多分相手が単に私に対して気に入らないことがあったのではと思う。それが、私が「いじめやすいタイプ」だったのかもしれない。
- ・助けて欲しかった。皆コトバ面だけだった。もともと閉じこもるタイプなのかもしれないが、心の支えが欲しかった。
- ・死にたいと思ったことがあった。でもそれはただそのときの状況から逃げただけで、それをのりきつたらいいことがあるかもしれないと思ったし、いつか私と同じ立場にある人を助けられると思ったから。



## ◇地域教育会議に目を向けよう

みなさん、この「とらいあんぐる」が地域教育会議の広報紙だということ、知っていますか? 「地域教育会議って聞いたことあるけど、何なの?」と言われる方にご説明します。

1995年に川崎市教育懇談会からの提言で、「川崎の教育を市民参加のもとに考え、市民が自らの責任として教育を行うための自主的・民主的な組織」として発足しました。ここ菅生中学校区でも、菅生中学校・菅生小学校・稗原小学校の3校区において、PTA、子ども会・町内会・地域住民、教育・福祉の教職者、児童館・公民館職員などから委員を構成しています。委員会は次の4つに分かれています。

### 生涯学習委員会

子どものより良い教育環境を提供するために、社会の大人たちも豊かに成長しなければならない。

- (過去のシンポジウム)
- 「イジメについて」
  - 「親の責任、学校の責任」
  - 「学校給食は必要か?」
  - 「21世紀の義務教育はどうなる?」
- 今年は何?!

### ふれあい委員会

子どもに様々な人々との心の交流の場を提供することにより、豊かな人間性を育てる。

- 「老人ホームの慰問」
- 「遊び場の調査」
- 「スポーツ大会の開催」
- 「地域の人たちとのお楽しみ会」

### 青少年健全育成委員会

「物理的な危険箇所」と「非行を誘発する環境」をなくしていく。

- ・10月18日の菅生中文化祭での「非行防止のパネル展」
- ・「非行する心を作らない」環境を作る。

### 広報委員会

各委員会の働きかけをPR。独自の切り口から教育問題を考える。広報紙「とらいあんぐる」

子どもたちは多様な生活環境の中で、様々なことを吸収して成長していきます。育児は親だけではできません。教育は学校だけではできません。親も、学校も、地域も、子どもたちを取り巻くすべての人々がいてはじめて、子どもは健やかに成長していけるのです。どうか皆さんひとり一人が教育者だということを忘れないでください。(地域教育会議より)

## お知らせコーナー

### ■宮前市民館菅生分館 ☎977-4781

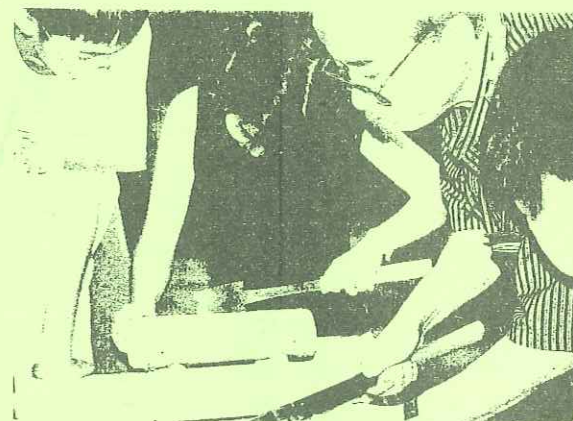
- ★ピロシキパン・フルーツゼリーづくり
- 日時 7月30日(木) 午前9時30分
- 対象 小学校3年～6年生 20人
- 参加費 400円
- 申込 7月24日10時から分館で

### ■菅生子ども文化センター ☎976-0444

- ★劇団ザ・ほっぴい公演
- 日時 8月8日(土)
- 対象 幼児・低学年向け人形劇
- ★ミニ緑日&キャンプファイヤーのつどい
- 日時 8月29日(土) 午後5時
- キャンプファイヤー参加は無料
- ※くわしくはセンターまで

### ■蔵敷子ども文化センター ☎977-2577

- ★ぞうしきチャンピオンシップ
- ホッケーゲーム
- 日時 8月19日(水) 午後2時30分～
- まと当てゲーム
- 日時 8月26日(水) 午後2時30分～
- ★料理教室 スタミナギョウザ
- 日時 9月12日(土) 午後2時～
- ★ミニ四駆大会
- 日時 9月26日(土)
- 午前の部 練習走行・午後の部 予選、決戦
- ★手話教室
- 毎月第2・4木曜日 午後3時～
- 入会随時・毎月50円 小学生から大人まで



### ■菅生中学校

- ★サッカークリニック
- 8月22日(土) 9:00～12:00 ヴェルディ川崎のコーチにサッカーを教えてもらおう
- 対象 小学生(5・6年生)、中学生
- ★菅生スポーツ教室
- 8月29日(土) 13:30～15:30
- 中学生と一緒に部活動を体験しよう
- 種目 野球・陸上・バスケット・水泳
- 対象 小学生(5・6年生)
- 主催 地域教育会議

### ■菅生小学校

- ★菅生小サマーナイトファイヤー
- 8月29日(土) 18:30～20:00 予定
- 親子でキャンプファイヤーに参加しよう
- 対象 菅生小学校児童
- 主催 菅生小PTA

### ■稗原小学校

- ★プール開放
- 7月24日(金)～26日(日) (10:00～11:30 高学年 / 13:00～14:30 低学年)
- 対象 稗原小学校児童
- 主催 稗原小PTA
- ★施設開放
- 夏休み中の土曜・日曜日 各地域団体にプール開放

